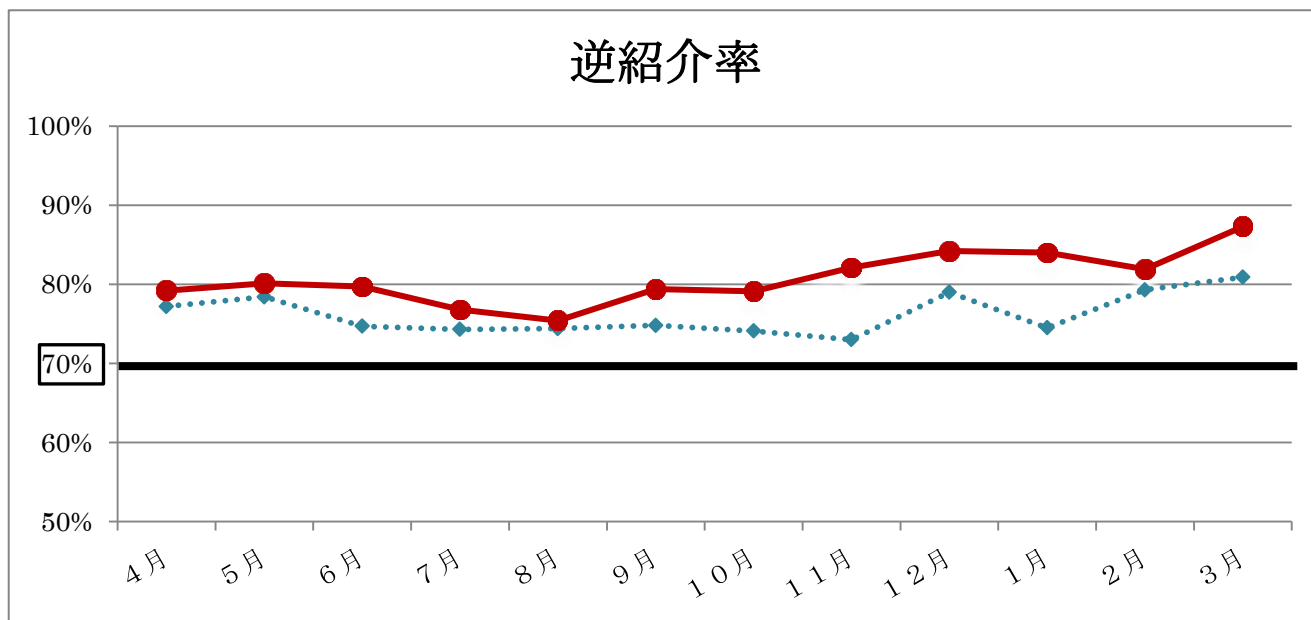
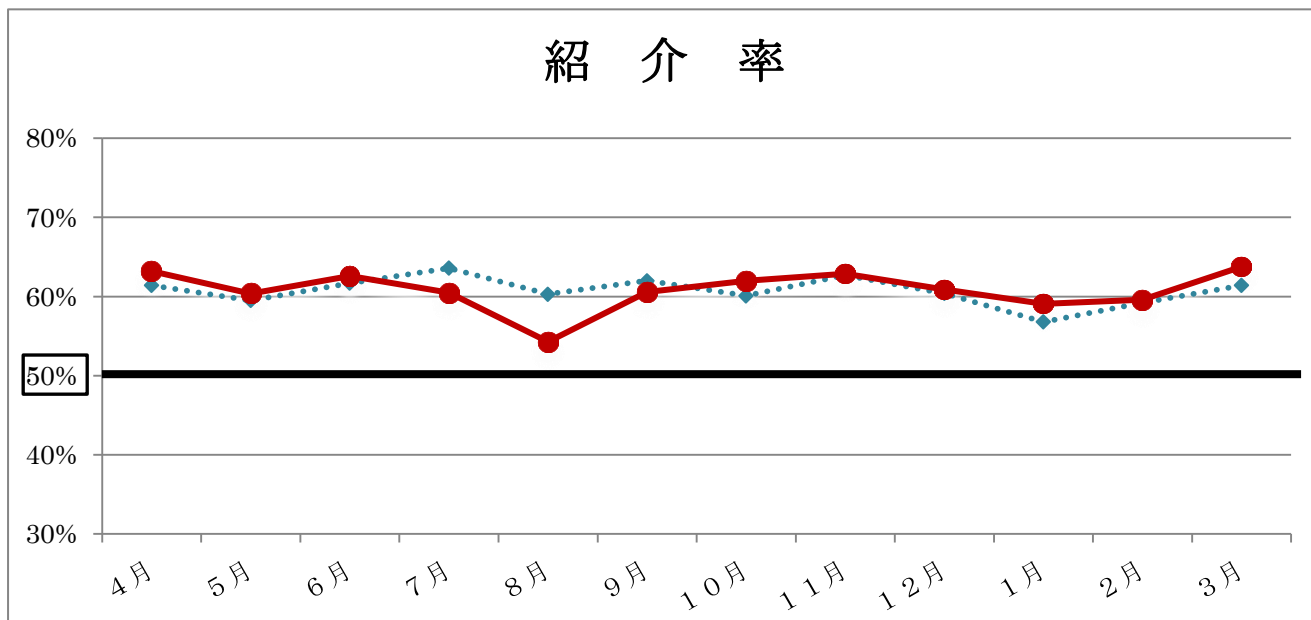


1. 紹介率・逆紹介率

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H30.4	63.2%	79.2%
5	60.4%	80.1%
6	62.6%	79.7%
7	60.5%	76.8%
8	54.3%	75.4%
9	60.6%	79.4%
10	62.0%	79.1%
11	62.9%	82.1%
12	60.9%	84.2%
H31.1	59.1%	84.0%
2	59.6%	81.9%
3	63.8%	87.3%
平均	60.8%	80.6%

前年度実績

年月	紹介率(%)	逆紹介率(%)
H29.4	61.4%	77.2%
5	59.5%	78.4%
6	61.7%	74.7%
7	63.6%	74.3%
8	60.3%	74.4%
9	62.0%	74.8%
10	60.1%	74.1%
11	62.7%	73.0%
12	60.4%	79.0%
H30.1	56.8%	74.5%
2	59.2%	79.3%
3	61.4%	80.9%
平均	60.8%	76.2%



2. 共同利用の実績

(1) 病床

開放病床 5 床

年月	共同診療		
	延べ入床数	一日平均入床数	稼働率(%)
H30.4	53	1.77	35.3%
5	48	1.55	31.0%
6	83	2.77	55.3%
7	57	1.84	36.8%
8	27	0.87	17.4%
9	16	0.53	10.7%
10	50	1.61	32.3%
11	41	1.37	27.3%
12	36	1.16	23.2%
H31.1	26	0.84	16.8%
2	37	1.32	26.4%
3	63	2.03	40.6%
平均	44.8	1.5	29.4%
前年度実績			
平均	40.8	1.34	26.8%

(2) 医療機器・図書館・講堂・研究室

年月	医療機器	図書館	講堂	研究室	研修室
H30.4	224	0	0	0	0
5	205	1	0	0	1
6	245	1	3	1	0
7	214	0	0	0	0
8	230	1	1	0	0
9	179	0	1	1	0
10	283	0	1	0	0
11	269	0	0	0	0
12	215	1	1	0	0
H31.1	185	0	0	0	0
2	186	0	1	0	0
3	208	0	0	0	0
合計	2643	4	8	2	1
前年度実績					
合計	2,760	1	4	0	0

3. 救急医療の実績

年月	救急患者合計			
	救急搬送患者	(内岸和田救急)	救急搬送以外患者	
H30.4	1,056	348	262	708
5	1,242	369	267	873
6	1,045	358	278	687
7	1,353	439	343	914
8	1,252	395	307	857
9	1,264	430	336	834
10	1,083	395	328	688
11	1,071	372	285	699
12	1,262	378	287	884
H31.1	1,922	461	350	1,461
2	1,117	374	263	743
3	1,001	335	250	666
合計	14,668	4,654	3,556	10,014
前年度実績				
合計	15,103	4,721	3,612	10,382

4. 研修等の実績

No.	開催日	区分	報告部署	テーマ	院内	院外	その他
1	H30.04.10	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	11	0
2	H30.05.08	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	11	0
3	H30.05.12	研修会	看護局	バイタルサインの捉え方	27	11	0
4	H30.05.12	研修会	看護局	処置別感染管理(静脈留置カテーテル・尿道留置カテーテル)	13	10	0
5	H30.05.24	セミナー	緩和ケア	第12回岸和田緩和サポートセミナー	31	38	0
6	H30.05.26	研修会	看護局	栄養管理	15	6	0
7	H30.05.26	研修会	看護局	口腔ケアの基本	13	16	0
8	H30.06.09	研修会	看護局	糖尿病の基礎知識	27	19	0
9	H30.06.09	研修会	看護局	呼吸ケア	21	10	0
10	H30.06.12	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
11	H30.07.10	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	6	0
12	H30.07.19	講演会	放射線治療科	放射線治療講演会	43	16	0
13	H30.07.28	研修会	看護局	体位管理	19	13	0
14	H30.08.21	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	10	0
15	H30.09.08	研修会	看護局	生活指導	17	3	0
16	H30.09.11	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
17	H30.09.22	研修会	看護局	せん妄患者の看護	14	14	0
18	H30.10.09	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
19	H30.10.13	研修会	看護局	エンド・オブ・ライフケア	22	8	0
20	H30.11.13	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	12	0
21	H30.11.22	講演会	腫瘍内科	薬物療法講演会	41	11	0
22	H30.11.24	研修会	看護局	身体障害(内部・外部障害)を持ちながら生活をする人への支援	6	1	0
23	H30.12.08	研修会	看護局	認知症の理解とケア I	24	14	0
24	H30.12.11	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
25	H30.12.13	セミナー	緩和ケア	第13回岸和田緩和サポートセミナー	169	23	0
26	H30.12.22	研修会	看護局	看護師が行う摂食嚥下ケアと考え方	8	5	0
27	H31.01.08	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
28	H31.01.12	研修会	看護局	サーベイランス結果の活用と抗菌薬の使い方	12	6	0
29	H31.02.12	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	8	0
30	H31.03.12	症例検討会	放射線科	画像診断読影会	1	10	0
					534	332	0

5. 諸記録閲覧の実績

年月	諸記録閲覧
H30.4	21
5	22
6	31
7	25
8	11
9	16
10	22
11	19
12	15
H31.1	11
2	17
3	27
合計	237

前年度実績

合計	167
----	-----

6. 患者相談（地域医療連携室）の実績

年月	患者相談
H30.4	1,174
5	1,099
6	1,104
7	1,248
8	1,248
9	1,033
10	1,343
11	1,272
12	1,116
H31.1	1,337
2	1,158
3	1,284
合計	14,416

前年度実績

合計	14,475
----	--------

7. 地域医療支援委員会開催の実績

回	開催日
第1回	平成30年5月10日(木)
第2回	平成30年8月9日(木)
第3回	平成30年11月15日(木)
第4回	平成31年2月14日(木)

地域医療支援病院制度発足の経緯

- 地域医療支援病院制度は、地域で必要な医療を確保し、地域の医療機関の連携等を図る観点から、かかりつけ医等を支援する医療機関として、平成9年の第三次医療法改正において創設された。

今後の医療体制の在り方について(意見具申)(平成8年4月25日 医療審議会)

II 医療施設機能の体系化

1. 患者のニーズに応じた医療機関の在り方

(6) 地域医療の充実・支援を行う医療機関の在り方

- 地域の診療所や中小病院は、地域における医療の中心的な提供主体としてプライマリケアを担っているところであるが、地域で必要な医療を確保し、地域の医療機関の連携等を図る観点から、**かかりつけ医等を支援する医療機関の位置付けを検討することが必要**である。このような医療機関としては、一定規模の病床を有し、救急医療の実施や在宅医療の支援、施設・設備の開放等を行うとともに、地域の医師等医療関係者に対する研修、医療機関に対する情報提供等の機能を持つことが適当である。また、がん等の単一の機能を有する病院であっても、地域の医療機関と連携して、必要な医療の確保に寄与する場合には、地域の医療を支援する医療機関として位置付けていくことが適当であろう。なお、これらの医療機関は紹介患者を積極的に受け入れていくことが期待される。

地域医療支援病院制度の概要

趣旨

- 患者に身近な地域で医療が提供されることが望ましいという観点から、紹介患者に対する医療提供、医療機器等の共同利用の実施等を行い、かかりつけ医等への支援を通じて地域医療の確保を図る病院として、平成9年の医療法改正において創設(都道府県知事が個別に承認)。

※承認を受けている病院(平成30年9月現在) ... 586

主な機能

- 紹介患者に対する医療の提供(かかりつけ医等への患者の逆紹介も含む)
- 医療機器の共同利用の実施
- 救急医療の提供
- 地域の医療従事者に対する研修の実施

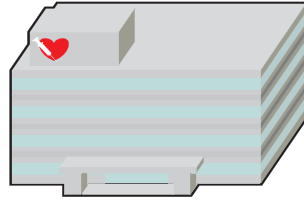
承認要件

- 開設主体:原則として国、都道府県、市町村、社会医療法人、医療法人等
- 紹介患者中心の医療を提供していること
 - ① 紹介率80%を上回っていること
 - ② 紹介率が65%を超え、かつ、逆紹介率が40%を超えること
 - ③ 紹介率が50%を超え、かつ、逆紹介率が70%を超えること
- 救急医療を提供する能力を有すること
- 建物、設備、機器等を地域の医師等が利用できる体制を確保していること
- 地域医療従事者に対する研修を行っていること
- 原則として200床以上の病床、及び地域医療支援病院としてふさわしい施設を有すること 等

地域医療支援病院の役割

地域医療支援病院

- 原則として、いわゆる紹介外来制を実施。
- 24時間体制で入院治療を必要とする重症救急患者に必要な検査、治療を実施。このため、集中治療室等の整備、救急用自動車等の配備、通常の当直体制のほかに医師等を確保。
- 地域の医師会等医療関係団体の代表、都道府県・市町村の代表、学識経験者等で構成する委員会を開催し、病院運営等について審議。



地域医療の確保を支援

・協議会への参画

地域医療対策協議会を設置し、医師確保対策等を定め、公表

都道府県・保健所



- 地域医療体制の確保
- 医療機関の選択に資する情報の提供を支援
- 地域保健に関する思想の普及・向上

機能分化・連携

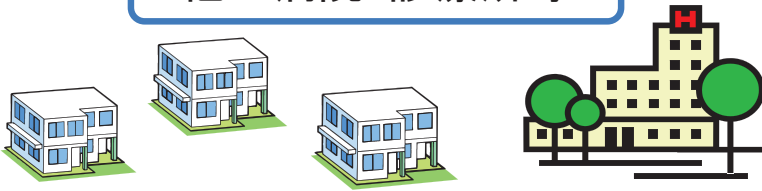
- ・患者の意思を確認した上で逆紹介を推進
- ・地域の医療従事者の資質向上のための研修を実施
- ・在宅医療の支援(提供者間の連携の支援、在宅医療に関する情報の提供など)

- ・患者の紹介
- ・医療機器、病床等の共同利用

・居宅等での療養の支援(在宅医療に関する情報の提供など)

- ・かかりつけ医等からの紹介受診
- ・救急受診

他の病院・診療所等



○患者に、より身近な地域での医療の提供

・一般的な入院診療、外来診療、往診、訪問診療等

患者・地域住民



○国民自らの健康の保持増進のための努力